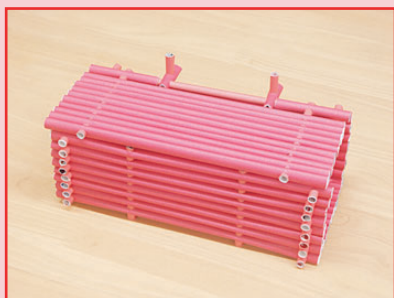


箱の作り方

写真例のようなフタ付きの箱の作り方です



おおもす 約38本
ちいもす 約23本
が必要です！

※ 作例では
おおもすはこいピンク、
ちいもすはうあいピンク
の色紙を巻いています。

●● 色紙(お好きな包装紙等でも構いません)の巻き方です ●●



最初は普通にチラシを巻きます(色紙を巻く分だけ太くなるので、通常より少し手前でチラシをカットしてください。特に、ちいもすは巻き過ぎると穴に通らなくなるので、巻きすぎないように注意してください)

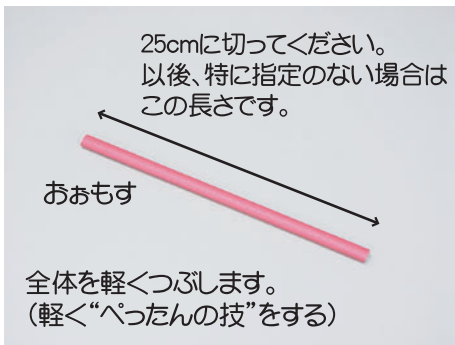


色紙を写真のようにさし込んで、続けて巻きます。



あとは端をのり付けします。色紙で巻いたおおもす(ちいもす)の完成です。

①底面の作成



端から約1.5cmのところのところに穴を開けます(両端に平行に開けてください)。今回のように、端すぎてモスパンチのスケールが使えない場合は上の写真のようにして穴を開けてください。

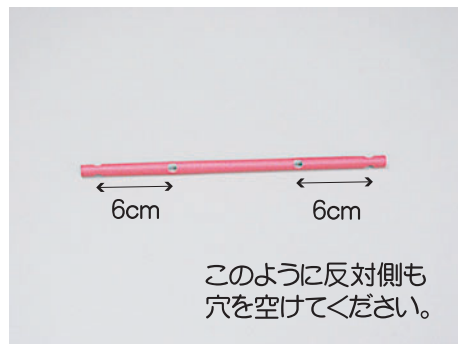


同じものを11本作ります。軽くつぶしたものを元の形に整えます。



先ほどの11本の両端の穴に、ちいもすを通します。通す際はおおもすを1本ずつ通すと通しやすいです。これでとりあえず、底面は完成です。

②前面と背面の作成



①の時と同様に、端から約1.5cmのところのところに穴を開け、さらに写真例のようにその穴から6cmのところ(垂直の位置)に穴を開けます。

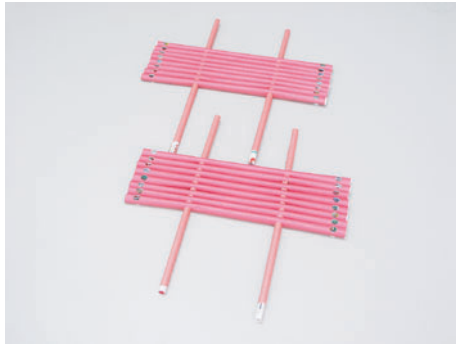


同じものを8本作ります。



先ほどの8本のおおもすの中央よりの2つの穴に、ちいもすを通します。

(移動させたい位置まで通したあとにつぶしたおおもすを元の形に戻します)



※ちいもすが通りにくい場合、おおもすを軽くつぶすと通りやすくなります。

同じものをもう一つ作ります。とりあえず前面と背面は完成です。

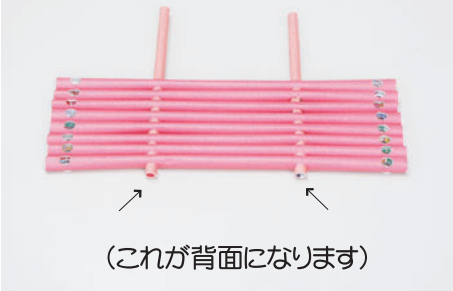
③前面、背面、底面の組み立て



②で作ったうちの1つだけ、写真のようにちいもすをはさみで切り落とします。

(①で作った)底面から出ているちいもすを、一番下の段の穴にさしこみます。

※こちら側は切り落とさずに残します



②で作った残りの1つを、写真のようにちいもすをはさみで切り落とします。

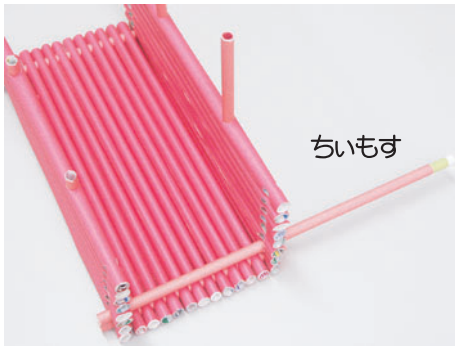
底面のちいもす(前面をさし込んだ方とは逆側)を、一番下の段(ちいもすを切り落とした側)の穴にさしこみます。



底面の余分なちいもすを、写真のように、はさみで切り落とします。

(背面側から見た写真です)

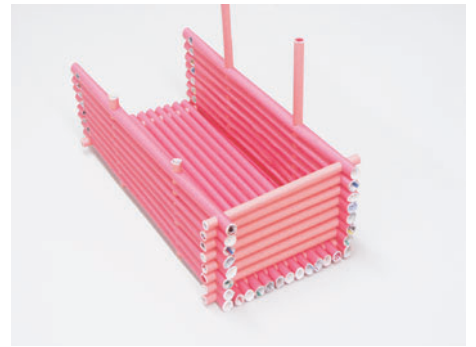
④側面の作成



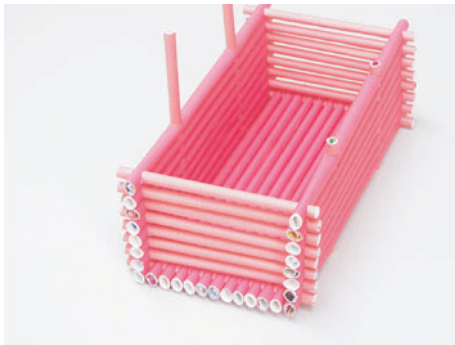
ちいもす



不要な部分を
切り落とします

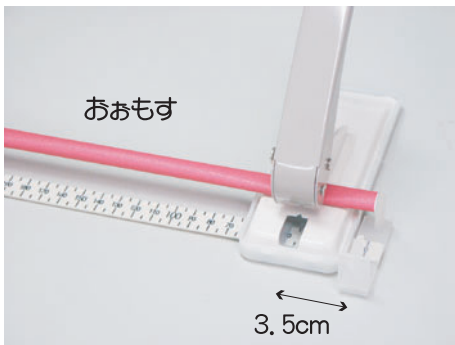


前面と背面の端の穴にちいもすを通します。順次、切りそろえながら、下段から順に7段分通します。



反対側も同じようにちいもすを通します。

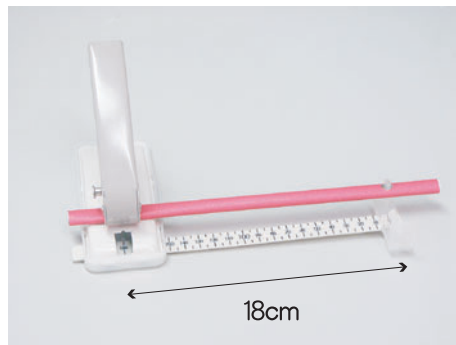
⑤上面(フタ)の作成



おおもす

3.5cm

端から3.5cmのところ穴を開けます。

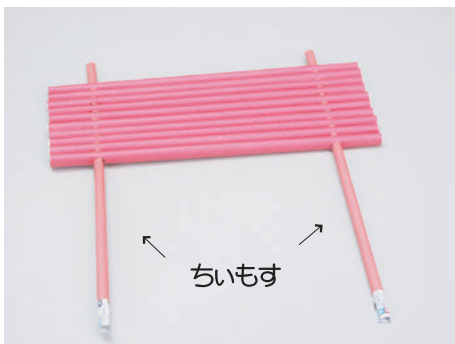


18cm

ゲージを18cmに合わせて平行に穴を開けます。

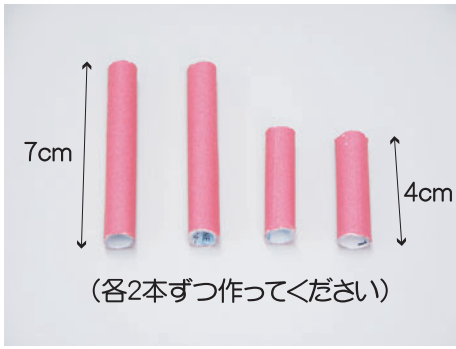


同じものを10本作ります。

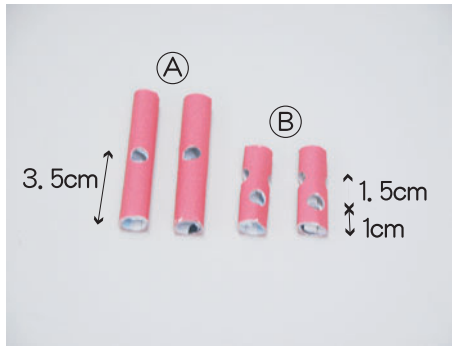


ちいもす

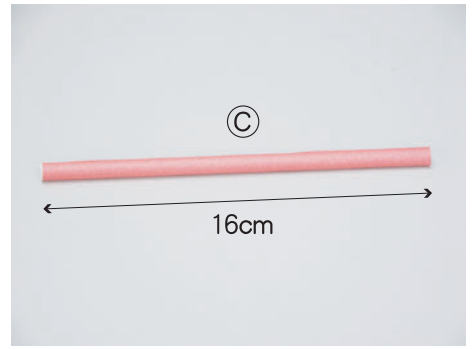
両端の穴にちいもすを通します。これはとりあえず、この状態で置いておきます。



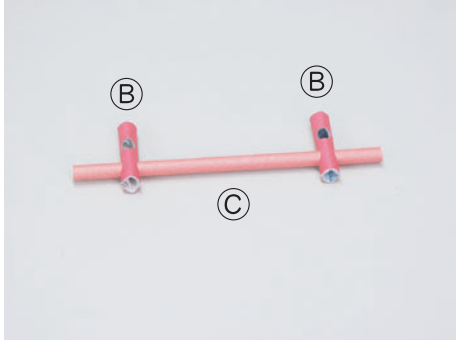
ちようつがいの部分を作ります。
写真のようにおおもすを切ってください。



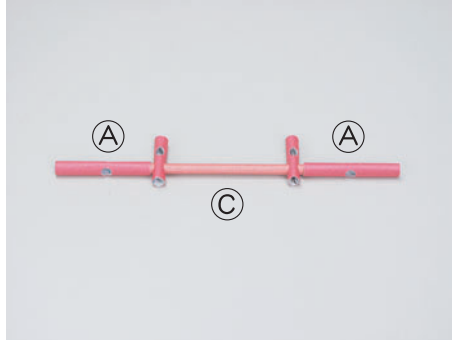
写真のように穴を空けてください。



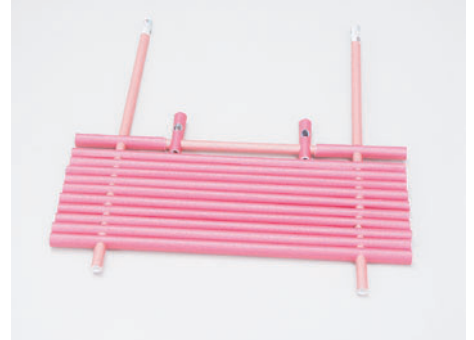
写真のサイズにちいもすを
切ってください。



(B)の端から1cmの穴に(C)を通します。



(C)の両端を(A)にさし込みます。

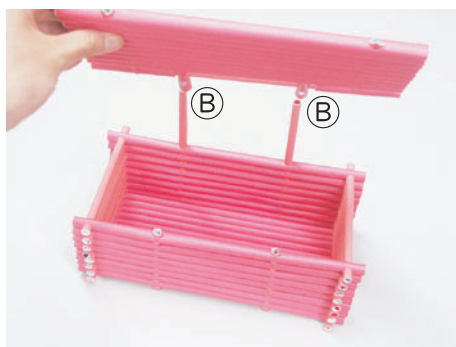


先ほど作っておいた板から出ている
ちいもすを(A)の穴にさし込みます。



余分なちいもすを、写真のように
はさみで切り落とします。

⑥上面(フタ)を取り付けます



⑤で作った上部(フタ)の(B)の穴に背面から出ているちいもすをさし込みます。

※2cmほど残るように切ってください



余分なちいもすを切り落として完成です!



(こんな感じでフタが開きます)



(別の角度から撮った写真です)



(背面側から撮った写真です)